

事業評価の結果（内容評価項目）

福祉サービス種別 共同生活援助
事業所名（施設名） しらかば会 しらかばハイツ

第三者評価の判断基準

第三者評価の判断基準

長野県福祉サービス第三者評価基準の考え方と評価のポイント、評価の着眼点【障がい者・児福祉サービス版】共通項目に係る判断基準による

○判断基準の「a、b、c」は、評価項目に対する到達状況を示しています。
 「a」評価・・・よりよい福祉サービスの水準・状態、質の向上を目指す際に目安とする状態
 「b」評価・・・aに至らない状況＝多くの施設・事業所の状態、aに向けた取組みの余地がある状態
 「c」評価・・・b以上の取組みとなることを期待する状態

評価対象	評価分類	評価項目	評価細目	評価着眼点	コメント
	1 利用者の尊重と権利擁護	(1) 自己決定の尊重	① 利用者の自己決定を尊重した個別支援と取組を行っている。	a) ■ 1 利用者の自己決定を尊重するエンパワメントの理念にもとづく個別支援を行っている。 ■ 2 利用者の主体的な活動については、利用者の意向を尊重しながら、その発展を促すように支援を行っている。 ■ 3 趣味活動、衣服、理美容や嗜好品等については、利用者の意思と希望や個性を尊重し、必要な支援を行っている。 ■ 4 生活に関わるルール等については、利用者と話し合う機会（利用者同士が話し合う機会）を設けて決定している。 ■ 5 利用者一人ひとりへの合理的配慮が、個別支援や取組をつづじて具体化されている。 ■ 6 利用者の権利について職員が検討し、理解・共有する機会が設けられている。	○法人しらかば会では、権利擁護委員会が設置され、虐待チェックリストを年間2回実施し、日々の支援の振り返りを行なっています。普段から当たり前に行なっている支援を自分自身に置き換え、当事者に寄り添った支援になっているか検証していました。 ○利用者聞き取り調査では、移動支援サービスで個々の希望に沿った外出が実施されていました。映画、コンサート、カラオケ、温泉、動物とのふれあい等、様々な要望に対応して、利用者の皆さんも大変満足されていました。 ○世話人さんの対応は「いつも優しくしてもらっている」「命令はない」「いつも世話になっている」など、利用者聞き取り調査で、利用者全員の皆さんが大変満足されている事が確認できました。

評価対象	評価分類	評価項目	評価細目	評価着	着眼点	コメント
		(2) 権利侵害の防止等	① 利用者の権利侵害の防止等に関する取組が徹底されている。	b)	<input type="checkbox"/> 7 権利侵害の防止等のために具体的な内容・事例を収集・提示して利用者に周知している。 <input checked="" type="checkbox"/> 8 権利侵害の防止と早期発見するための具体的な取組を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 9 原則禁止される身体拘束を緊急やむを得ない場合に一時的に実施する際の具体的な手続と実施方法等を明確に定め、職員に徹底している。 <input checked="" type="checkbox"/> 10 所管行政への虐待の届出・報告についての手順等を明確にしている。 <input type="checkbox"/> 11 権利侵害の防止等について職員が具体的に検討する機会を定期的に設けている。 <input checked="" type="checkbox"/> 12 権利侵害が発生した場合に再発防止策等を検討し、理解のもとで実践する仕組みが明確化されている。	<p>○権利擁護委員会では、権利侵害防止策として、早期発見チェックリスト、職員セルフチェックリストが整備され、虐待防止防止チェックリストを年間2回実施して、集計結果をもとに職員会議で日々の支援の振り返りを行っていました。改めて気づくこともあり、ヒヤリハットの集計と分析を支援会議で行ない、危機感と虐待に対する意識を持つことが出来ていました。</p> <p>○健康・防災・転倒時・救急車の呼び出し等々のマニュアルも整備され、所管行政への虐待の届出・報告も手順に沿って行なわれている事を確認できました。</p> <p>○法人しらかば会において、身体拘束の対象者の状況等の確認を毎月検討され、しらかばハイツの世話人会議でも、周知されていました。今後は、より適切な支援を旨とした事例検討の機会を設けて、利用者さん自身も権利意識が高められるような取り組みが期待されます。</p>
2 生活 支援	(1) 支援の基本	① 利用者の自律・自立生活のための支援を行っている。	a)	<input checked="" type="checkbox"/> 13 利用者の心身の状況、生活習慣や望む生活等を理解し、一人ひとりの自律・自立に配慮した個別支援を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 14 利用者が自力で行う生活上の行為は見守りの姿勢を基本とし、必要な時には迅速に支援している。 <input checked="" type="checkbox"/> 15 自律・自立生活のための動機づけを行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 16 生活の自己管理ができるように支援している。 <input checked="" type="checkbox"/> 17 行政手続、生活関連サービス等の利用を支援している。	<p>○7つのグループホームを紹介したパンフレットに「通常の住宅棟で、共同生活を営む障がい者のグループに対して、食事提供等を日常生活における援助を行い、地域における自立生活を支援します」と目標を掲げて、31名の利用者さんを5つの日中事業所に送り出して、個々の自立に向けての支援を行っていました。</p> <p>○個々の部屋は個性豊かで、それぞれの特性を理解して支援している様子が伺えました。介護の必要な方、見守りが必要な方等、個性を尊重した支援となっていました。</p>	
		② 利用者の心身の状況に応じたコミュニケーション手段の確保と必要な支援を行っている。	a)	<input checked="" type="checkbox"/> 18 利用者の心身の状況に応じて、さまざまな機会や方法によりコミュニケーションがはかられている。 <input checked="" type="checkbox"/> 19 コミュニケーションが十分ではない利用者への個別的な配慮が行われている。 <input checked="" type="checkbox"/> 20 意思表示や伝達が困難な利用者の意思や希望をできるだけ適切に理解するための取組を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 21 利用者のコミュニケーション能力を高めるための支援を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 22 必要に応じて、コミュニケーション機器の活用や代弁者の協力を得るなどの支援や工夫を行っている。	<p>○グループホームに個別支援計画を貼りだし、世話人さんも個々の利用者さんの理解を深め、連絡帳で日々の出来事を伝えて引継ぎ、適切な関わりに繋げていました。</p> <p>○職員への聞き取り調査では、「帰寮した際に日中の疲れを癒せるように支えていきたい」などのお話を伺え、夜間を通しての職員配置で、利用者の皆さんも安心して暮らしている様子も伺えました。</p> <p>○利用者聞き取り調査でも、「将来の夢や希望を世話人さんと気楽に話せますか」との問いに、色々な話題が上がりましたが、「将来の事はあんまり考えず、今が幸せ」との意見もあり、日々の対応に満足されていました。</p>	

評価対象	評価分類	評価項目	評価細目	評価着	着眼点	コメント
			③ 利用者の意思を尊重する支援としての相談等を適切に行っている。	a)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 23 利用者が職員に話したいことを話せる機会を個別に設けている。 ■ 24 利用者の選択・決定と理解のための情報提供や説明を行っている。 ■ 25 利用者の意思決定の支援を適切に行っている。 ■ 26 相談内容について、サービス管理責任者等と関係職員による検討と理解・共有を行っている。 ■ 27 相談内容をもとに、個別支援計画への反映と支援全体の調整等を行っている。 	<p>○利用者への聞き取り調査で「職員の方はみんな優しい」「手伝って欲しい時は、手伝ってもらっている」「世話になった職員の方が辞めると寂しい」などの回答で日々の対応時に、見守りと支援の見極めや信頼関係の構築がされている様子が伺えました。</p> <p>○サービス管理責任者は、オンブズマンのと面談や、相談支援専門員の定期的な訪問で利用者のニーズを聞き取って、個別支援計画に繋げていました。毎月の世話人会議で周知し、見直しや検討会議が行われていました。</p>
			④ 個別支援計画にもとづく日中活動と利用支援等を行っている。	a)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 28 個別支援計画にもとづき利用者の希望やニーズにより選択できる日中活動(支援・メニュー等)の多様化をはかっている。 ■ 29 利用者の状況に応じて活動やプログラム等へ参加するための支援を行っている。 ■ 30 利用者の意向にもとづく余暇やレクリエーションが適切に提供されている。 ■ 31 文化的な生活、レクリエーション、余暇及びスポーツに関する情報提供を行っている。 ■ 32 地域のさまざまな日中活動の情報提供と必要に応じた利用支援を行っている。 ■ 33 個別支援計画の見直し等とあわせて日中活動と支援内容等の検討・見直しを行っている。 	<p>○個別サービス委員会の指導のもと、年度初めの4月に利用者のニーズを各担当が聞き取って、個別支援計画案を作成し、サビ管と面談後計画書を完成させ、利用者の皆さんに周知し確認していました。</p> <p>○法人の「くらし委員会」で余暇活動で外出を計画したり、趣味の活動としてクラブ活動も設置していました。外部の日中活動の事業所でも、月に1度のイベントが開催され、利用者の皆さんそれぞれが楽しめるメニューが計画されていました。</p> <p>○特にグループホームの皆さんの休日の外出は、移動支援のサービスを活用して、カラオケ、コンサート、買い物等、個々のニーズに沿った外出の提供が行われていました。利用者さんの聞き取り調査でも、一番話が盛り上がり、大変満足されている様子がくみ取れました。</p>
			⑤ 利用者の障がいの状況に応じた適切な支援を行っている。	a)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 34 職員は障がいに関する専門知識の習得と支援の向上をはかっている。 ■ 35 利用者の障がいによる行動や生活の状況などを把握し、職員間で支援方法等の検討と理解・共有を行っている。 ■ 36 利用者の不適応行動などの行動障がいに関係する適切な対応を行っている。 ■ 37 行動障がいなど個別的な配慮が必要な利用者の支援記録等にもとづき、支援方法の検討・見直しや環境整備等を行っている。 ■ 38 利用者の障がいの状況に応じて利用者間の関係の調整等を必要に応じて行っている。 	<p>○運営理念で、自由で個性的な「本人主体」の生活の流れと、自己実現の出来る安定した生活の場を保証すると掲げて、各県の部会への参加はもちろん、施設内研修として、介護・事故防止研修、事故防止伝達研修等、年度初めに担当職員を決めて、積極的に職員の学びの場を設けていました。</p> <p>○強度行動障害研修や、知的障がい援助専門員養成通信教育に複数の職員を出して、個々の利用者の特性に対応できる職員の養成に力を入れていました。</p> <p>○7つのグループホームが配置され、利用者さんの相性や特性に応じた、またその時々の変化にも対応できるように、日々の引継ぎを大切に流動的な観念をもって調整していました。</p>

評価対象	評価分類	評価項目	評価細目	評価着	着眼点	コメント
		(2) 日常的な生活支援	① 個別支援計画にもとづく日常的な生活支援を行っている。	a)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 39 食事は利用者の嗜好を考慮した献立を基本としておいしく、楽しく食べられるように工夫されている。 ■ 40 利用者の心身の状況に応じて食事の提供と支援等を行っている。 ■ 41 利用者の心身の状況に応じて入浴支援や清拭等を行っている。 ■ 42 利用者の心身の状況に応じて排せつ支援を行っている。 ■ 43 利用者の心身の状況に応じて移動・移乗支援を行っている。 	<p>○利用者聞き取り調査では、「好き嫌いを聞いてもらっている」、「量も、味もいい」などの複数意見があり、個々の嗜好に応じた食事提供を行っていました。</p> <p>○利用者個々の状態の変化で、心身の状況にあった食事形態で食事提供を行っていました。特にトロミをつけた食事形態に、ばらつきがないように事業所において、徹底した調整を行っていました。</p> <p>○高齢な方が生活しているグループホームでは、夜間はポータブルトイレを利用して、安全に排泄できるように配慮した支援・介助を行っていました。また徐々に白内障が進んだ方の対応では、その時々状況に配慮して、安心して歩行が出来るように見守りを続けて、徐々に車いす使用になった経過を確認できました。</p>
		(3) 生活環境	① 利用者の快適性と安心・安全に配慮した生活環境が確保されている。	a)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 44 利用者の居室や日中活動の場等は、安心・安全に配慮されている。 ■ 45 居室、食堂、浴室、トイレ等は、清潔、適温と明るい雰囲気を保っている。 ■ 46 利用者が思い思いに過ごせるよう、また安眠(休息)できるような生活環境の工夫を行っている。 ■ 47 他の利用者に影響を及ぼすような場合、一時的に他の部屋を使用するなどの対応と支援を行っている。 ■ 48 生活環境について、利用者の意向等を把握する取組と改善の工夫を行っている。 	<p>○グループホームとして建てられた建物は、各部屋が日当たり良くなっており、部屋の雰囲気は個性豊かで、個々の思いを大切にされている様子が確認できました。</p> <p>○帰ってきた時に気持ち良く利用できるようと、各グループホームの掃除は行き届き、建物が古い造りになっていても、整理された使い易く配慮されていました。</p> <p>○個々の意向や思いに沿って、適当と思われるグループホームを提供していました。静かな雰囲気を好み、自宅を未だ恋しく思っている利用者さんには、2名だけの静かで家庭的な環境のグループホームで生活が出来て満足されていました。</p>

評価対象	評価分類	評価項目	評価細目	評価着	着眼点	コメント
		(4) 機能訓練・生活訓練	① 利用者の心身の状況に応じた機能訓練・生活訓練を行っている。	a)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 49 生活動作や行動のなかで、意図的な機能訓練・生活訓練や支援を行っている。 ■ 50 利用者が主体的に機能訓練・生活訓練を行えるよう工夫している。 ■ 51 利用者の障がいの状況に応じて専門職の助言・指導のもとに機能訓練・生活訓練を行っている。 ■ 52 利用者一人ひとりの計画を定め、関係職種が連携して機能訓練・生活訓練を行っている。 ■ 53 定期的にモニタリングを行い、機能訓練・生活訓練計画や支援の検討・見直しを行っている。 	<p>○日中通っている生活介護で、隣接している本園を利用している方は、外部サービスのマッサージを受けて、機能回復に臨んでいました。</p> <p>○外部の日中利用の場として、町の社協の運営、隣り町にある事業所、介護系のデイサービスといった、それぞれの体力や機能にあった3か所を利用しています。各事業所ごとで、個々のデータを相談支援員専門員から聞き取り、個別支援計画に掲げて、一人ひとりの機能にあった計画を実践しています。定期的にモニタリングをし、ケア会議で計画の実践を確認・検証し今後の支援に繋げていました。</p> <p>○勤めに通える方は、2か所の近隣にある就労継続支援B型作業所に通っています。個々の出来る作業を見極め、利用者が好んで通える所を選んで通っていました。</p>
		(5) 健康管理・医療的な支援	① 利用者の健康状態の把握と体調変化時の迅速な対応等を適切に行っている。	a)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 54 入浴、排せつなどの支援のさまざまな場面をつうじて、利用者の健康状態の把握に努めている。 ■ 55 医師又は看護師等による健康相談や健康面での説明の機会を定期的に設けている。 ■ 56 利用者の障がいの状況にあわせた健康の維持・増進のための工夫を行っている。 ■ 57 利用者の体調変化等における迅速な対応のための手順、医師・医療機関との連携・対応を適切に行っている。 ■ 58 障がい者・児の健康管理等について、職員研修や職員の個別指導等を定期的に行っている。 	<p>○健康診断は地元の検診を利用し、各月計画で各分野ごとに検診を進めています。眼科検診は年間を通して、歯科検診は年に2回受けてその後の治療に繋げていました。特に高齢の方への肺炎ワクチンや白内障検査も実施していました。</p> <p>○入浴や排泄は個々の状態に合わせて支援され、車椅子を利用の方は日中利用の設備の整った事業所で入浴サービスを受けていました。</p> <p>○保険委員会では、職員・世話人さんの専門的知識の習得と、応急手当ての技術向上を目指して、利用者ひとり一人の既往歴を改めて見直し理解を深めて、てんかん発作を知るためにDVDを使っている学習会を開いていました。</p>

評価対象	評価分類	評価項目	評価細目	評価着	着眼点	コメント
			② 医療的な支援が適切な手順と安全管理体制のもとに提供されている。	a)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 59 医療的な支援の実施についての考え方(方針)と管理者の責任が明確であり、実施手順や個別の計画が策定されている。 ■ 60 服薬等の管理(内服薬・外用薬等の扱い)を適切かつ確実にやっている。 ■ 61 慢性疾患やアレルギー疾患等のある利用者については、医師の指示にもとづく適切な支援や対応を行っている。 ■ 62 介護職員等が実施する医療的ケアは、医師の指示にもとづく適切かつ安全な方法によりやっている。 ■ 63 医師や看護師の指導・助言のもと、安全管理体制が構築されている。 ■ 64 医療的な支援に関する職員研修や職員の個別指導等を定期的に行っている。 	<p>○服薬は、「世話人さんが薬入れに入れてくれるので、飲み忘れはない」「世話人さんが確認している」など、利用者さんからの発言もあり、しっかりした手順が出来ていました。</p> <p>○看護師からの引継ぎもしっかりできていて、呑み込むまでの確認の徹底も会議で確認されていました。</p> <p>○食事委員会では、医務・保健委員会と連携して、衛生面に配慮し、利用者個々の食事形態にあった食事提供を行っていました。特にトロミをつけた食事形態に、ばらつきがないように事業所にしっかり伝えて、徹底した調整を行っていました。</p> <p>○既往歴を再度学び合うなど、個々の利用者への理解を深めて、適切な対応に繋がっていました。</p>
	(6) 社会参加、学習支援	① 利用者の希望と意向を尊重した社会参加や学習のための支援を行っている。	a)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 65 利用者の希望と意向を把握し、社会参加に資する情報や学習・体験の機会を提供する等、社会参加への支援を行っている。 ■ 66 利用者の外出・外泊や友人との交流等について、利用者を尊重して柔軟な対応や支援を行っている。 ■ 67 利用者や家族等の希望と意向を尊重して学習支援を行っている。 ■ 68 利用者の社会参加や学習の意欲を高めるための支援と工夫を行っている。 	<p>○移動支援は、近隣の介護事業所と連携して、個々の希望先やその内容までの計画を立てて実施されていました。利用者の皆さんの満足度は大変高いものになっていました。</p> <p>○「地域担当委員会」では、地域の学校との交流を計画したり、社協主催のゴミ拾いに参加するなど、個人のニーズに沿った計画として掲げ実践されていました。</p>	

評価対象	評価分類	評価項目	評価細目	評価着	着眼点	コメント
		(7) 地域生活への移行と地域生活の支援	① 利用者の希望と意向を尊重した地域生活への移行や地域生活のための支援を行っている。	a)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 69 利用者の希望と意向を把握し、地域生活に必要な社会資源に ■ 70 利用者の社会生活力と地域生活への移行や地域生活の意欲を高める支援や工夫を行っている。 ■ 71 地域生活への移行や地域生活について、利用者の意思や希望が尊重されている。 ■ 72 地域生活への移行や地域生活に関する課題等を把握し、具体的な生活環境への配慮や支援を行っている。 ■ 73 地域生活への移行や地域生活のための支援について、地域の関係機関等と連携・協力している。 	<p>○「障がいを持つ方たちの人としての権利を保障し、障がいを持ったまま地域社会の中で個性的な生活が送れる活動を目指す」といった運営方針を掲げ、グループホームの運営に力を入れていました。</p> <p>○昨年9月に2名定員のグループホームしらかばハイツ第7を開始され、利用者は総勢31名になっています。地域に開かれた施設として、施設機能を地域福祉に役立てるといった方針で、入所定員を減少して小規模分散を図っています。地域生活の移行を念頭に、地域生活に関する支援や課題等は、地域関係機関と共に考え、利用者意向を大切に、暮らしやすい工夫と安心して暮らせる協力体制を整えていました。</p>
		(8) 家族等との連携・交流と家族支援	① 利用者の家族等との連携・交流と家族支援を行っている。	a)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 74 家族等との連携・交流にあたっては、利用者の意向を尊重して対応を行っている。 ■ 75 利用者の生活状況等について、定期的に家族等への報告を行っている。 ■ 76 利用者の生活や支援について、家族等と意見交換する機会を設けている。 ■ 77 利用者の生活や支援に関する家族等からの相談に応じ、必要に応じて助言等の家族支援を行っている。 ■ 78 利用者の体調不良や急変時の家族等への報告・連絡ルールが明確にされ適切に行われている。 ■ 79 利用者の生活と支援に関する家族等との連携や家族支援についての工夫を行っている。 	<p>○年間5回発行している広報誌「たてしなだより」を、家族に通知して報告しています。行事のお知らせや、実施された行事等の報告はカラー写真を沢山載せて、見て楽しめる広報誌になっていました。また、苦情受付報告や、法人の決算報告等々も記載し、積極的な情報公開も行なっていました。</p> <p>○個別支援計画作成を通して、ご家族とも連絡をとり、年間の利用者さんへの対応を計画していました。個々の利用者さんの家族関係を見据えて、家族との連携をとっていました。</p> <p>○事故報告であげられた各案件については、家族への報告をはじめ、事故や入院を伴う場合は、所管行政への連絡を行うなど、決められた報告ルートでマニュアル化されていました。</p>
3 発達支援		(1) 発達支援	① 子どもの障がいの状況や発達過程等に応じた発達支援を行っている。		<ul style="list-style-type: none"> □ 80 子どもの発達過程や適応行動の状況等を踏まえた発達支援(個別支援)を行っている。 □ 81 子どもの発達に応じて必要となる基本的日常動作や自立生活を支援するための活動や取組について、個別活動と集団活動を組み合わせながら実施している。 □ 82 子どもの活動プログラムについてはチームで作成するとともに、子どもの状況に応じた工夫や見直しを行っている。 □ 83 子どもと保護者に対し、学校及び保育所や認定こども園、児童発達支援事業所等との情報共有、連携・調整をはかっている。 	<p>対象外</p>

評価対象	評価分類	評価項目	評価細目	評価着	着眼点	コメント
	4 就労支援	(1) 就労支援	① 利用者の働く力や可能性を尊重した就労支援を行っている。		<input type="checkbox"/> 84 利用者一人ひとりの働く力や可能性を引き出すような取組や工夫を行っている。 <input type="checkbox"/> 85 利用者一人ひとりの障がいに応じた就労支援を行っている。 <input type="checkbox"/> 86 利用者の意向や障がいの状況にあわせて、働くために必要なマナー、知識・技術の習得や能力の向上を支援している。 <input type="checkbox"/> 87 働く意欲の維持・向上のための支援を行っている。 <input type="checkbox"/> 88 仕事や支援の内容について、利用者への定期的な報告と話し合いを行っている。 <input type="checkbox"/> 89 地域の企業、関係機関、家族等との連携・協力のもとに就労支援を行っている。	対象外
			② 利用者に応じて適切な仕事内容等となるように取組と配慮を行っている。		<input type="checkbox"/> 90 利用者の意向や障がいの状況に応じた仕事時間、内容・工程等となっている。 <input type="checkbox"/> 91 利用者が選択できるよう、多様な仕事の内容・工程等を提供するための工夫を行っている。 <input type="checkbox"/> 92 仕事の内容・工程等の計画は、利用者で作成するよう努めている。 <input type="checkbox"/> 93 賃金(工賃)等を利用者にわかりやすく説明し、同意を得たうえで適切に支払われている。 <input type="checkbox"/> 94 賃金(工賃)を引き上げるための取組や工夫を行っている。 <input type="checkbox"/> 95 労働安全衛生に関する配慮を適切に行っている。	対象外
			③ 職場開拓と就職活動の支援、定着支援等の取組や工夫を行っている。		<input type="checkbox"/> 96 職場や受注先の開拓等により仕事の機会の拡大(職場開拓)に努めている。 <input type="checkbox"/> 97 障害者就業・生活支援センターやハローワーク等との連携を定期的かつ適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 98 利用者の障がいの状況や働く力にあわせて、利用者与企业とのマッチングなどの就職支援を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 99 就労後の利用者や職場との関係づくりなど、職場定着等の支援を必要に応じて行っている。 <input type="checkbox"/> 100 利用者や地域の障がい者が離職した場合などの受入や支援を行っている。 <input type="checkbox"/> 101 地域の企業等との関係性の構築や障がい者が働く場における「合理的配慮」を促進する取組・働きかけを行っている。	対象外